皇大神宮 内宮

こうたいじんぐう（ないくう）

皇室のご祖神の天照大神（あまてらすおおみかみ）をおまつりする、わが国で最も尊いお宮です。五十鈴川（いすずがわ）の川上に千古の森に囲まれて、2000年の時を超えて古代のたたずまいを今日に伝えています。

N

お参りの作法は
二拝二拍手
一拝です

▸正宮 しょうぐう
社殿の中心の正殿（しょうでん）は五重の垣根に囲まれています。
唯一神明造（ゆいいつしんめいづくり）の古代の様式を伝え、萱葺き（かやぶき）の屋根には10本の鰹木（かつおぎ）がのせられ、4本の千木（ちぎ）の先端は水平に切られています。

▸荒祭宮 あらまつりのみや
天照大神（あまてらすおおみかみ）の荒御魂（あらみたま）をまつる別宮（べつぐう）で、荒御魂とは神の特別な働きをする状態、または神が現れた状態といわれています。

▸子安神社 こやすじんじゃ
木華開耶姫命（このはなさくやひめのみこと）をおまつりしています。
奥にある大山祇（おおやまつみ）神社の祭神の娘にあたります。
子授け、安産、子育ての信仰があります。

▸参集殿 さんしゅうでん
参拝者用休憩所で、神宮のビデオを上映しています。
ここには能舞台があり奉納行事などに使われます。
ここでもお札やお守りを受けられます。

▸神楽殿 かぐらでん
ご祈祷（きとう）のお神楽（かぐら）を行う御殿です。隣の御饌殿（みけでん）でもご祈祷をしています。
お札やお守りはここで受けられます。

お札やお守りは
ここでお受け下さい

▸宇治橋 うじばし
五十鈴川に架けられた木造の橋は神宮の表玄関です。
長さは101.8m、両はしの鳥居は、両正宮の旧正殿棟持柱（むなもちばしら）をリサイクルしています。

▸五十鈴川御手洗場 いすずがわ みたらし
参拝する前に心身を清める場所です。清流で有名な五十鈴川で、身も心もリフレッシュしてからお参りしましょう。

▸風日祈宮 かざひのみのみや
風の神をまつる別宮です。
鎌倉時代の元寇（げんこう）の時、神風（かみかぜ）を吹かせて日本を守った神です。

古殿地（こでんち）
粉だね石（もみだねいし）
別宮遙拝所（べつぐうようはいしょ）
忌火屋殿（いみびやでん）
外幣殿（げへいでん）
御稲御倉（みしねのみくら）
由貴御倉（ゆきのみくら）
御酒殿（みさかどの）
五丈殿（ごじょうでん）
御厩（みうまや）
御厩（みうまや）
大山祇神社（おおやまつみじんじゃ）
衛士見張所（えじみはりじょ）
警衛部（けいえいぶ）
神苑（しんえん）
大正天皇御手植松（たいしょうてんのうおてうえのまつ）
古札納所（こさつおさめしょ）
手水舎（てみずしゃ）
瀧祭神（たきまつりのかみ）
五十鈴川（いすずがわ）
参宮案内所（さんぐうあんないしょ）
衛士見張所（えじみはりじょ）
コインロッカー
バス停（てい）
外宮（げくう）
WC
P

…授乳室　…ペット預かり所